

基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（案） 改訂内容

| 番号 | ページ | 事業名 | 改訂箇所 | 改訂後（令和5年11月案） | 改訂前（令和5年8月案） |
|----|-----|---|-------|---|--|
| 1 | 3 | ①基山町への新しい「しごと」の流れをつくる | 数値目標 | ■新規就業者数：210人 | ■新規就業者数：150人 |
| 2 | 4 | ⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり | 数値目標 | ■障がい者（児）支援（満足度指数）：52.0% (R2) ⇒ 60% | ■障がい者（児）支援（満足度指数）：52.0% (R2) ⇒ 65% |
| 3 | 10 | ③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり 1. 婚活応援プロジェクト | 施策の概要 | ①交際や結婚を望みながらも、出会いの機会に恵まれない方々に出会いの場を提供し、結婚と定住のきっかけを作るため、 <u>観光施設などの町の魅力を活用した各種婚活イベント</u> を開催し、成婚に向けたサポート等を実施します。 | ①交際や結婚を望みながらも、出会いの機会に恵まれない方々に出会いの場を提供し、結婚と定住のきっかけを作るため、 <u>婚活イベントやセミナー</u> を開催し、成婚に向けたサポート等を実施します。 |
| 4 | 11 | ③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり 2. 子育て支援プロジェクト | 施策の概要 | ①妊婦健診及び乳幼児健診を継続し、疾病等の早期発見や母子健康づくり、育児不安の解消等に努め、更なる充実を図ると共に、母子手帳交付及び妊婦健診等により、妊娠期から関わりを持ち、妊娠・出産・子育てに関する情報を積極的に発信し、 <u>出産期前後の様々な支援</u> に取り組みます。 | ①妊婦健診及び乳幼児健診を継続し、疾病等の早期発見や母子健康づくり、育児不安の解消等に努め、更なる充実を図ると共に、母子手帳交付及び妊婦健診等により、妊娠期から関わりを持ち、妊娠・出産・子育てに関する情報を積極的に発信し、 <u>不妊治療支援と出産期前後の様々な支援</u> に取り組みます。 |

| 番号 | ページ | 事業名 | 改訂箇所 | 改訂後（令和5年11月案） | 改訂前（令和5年8月案） |
|----|-----|---|-------|---|---|
| 5 | 11 | ③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり 2. 子育て支援プロジェクト | 施策の概要 | ② <u>子どもの医療費や予防接種費用等の助成により経済的負担を軽減するとともに、保育サービスや病後児保育等を充実し子育ての不安等の解消を図り、町立小中学校施設整備や放課後児童教室等の環境整備とあわせて、子どもに関わる関係機関や団体等との連携体制の確立と情報共有を促進し、子どものすこやかな成長のための子育て支援体制の充実を図ります。</u> | ② <u>子どもの医療費助成や入院等の支援枠の拡充、予防接種に関する費用の助成や保育サービス並びに子育て交流広場の充実、親子料理教室の開催、町立小中学校施設整備、放課後児童教室の充実、病後児保育など、子どもに関わる関係機関や団体との連携体制の確立と情報の共有化を促進し、子育て支援体制の充実を図ります。</u> |
| 6 | | | | ③ <u>公立保育所と子育て交流広場を併設した子育て支援の拠点施設として、保育サービスの質の向上を図るとともに、子育て世代に交流の場の提供と情報発信を行い、ファミリーサポート事業などの地域でささえあう子育て応援の取組の拡充や基山町無料職業紹介所と連携した子育て世代の就労支援の取組などを実施します。</u> | ③ <u>基山つ子みらい館を活用し、子育て支援関係機関が連携した保育サービス等の充実を図るとともに、基山町無料職業紹介所と連携した就労支援の取組みや中堅・中小・小規模事業者等が主体となった就労セミナーや復職研修などを実施します。</u> |
| 7 | | | | ④ <u>幼児教育から学校教育への移行期支援として、4歳児就学準備特性検査を行い子どもの個性を把握理解したうえで一人ひとりの育ちをサポートし、子育ての悩み等の相談に応じるネットワークコーディネーターを配置して保護者や保育士、放課後児童クラブ支援員等への助言や支援を行うなど、教育の連動性と学びの基礎力を養うと共に、地域と連携した小中学生の放課後支援にも取り組みます。</u> | ④ <u>就学前の教育・保育から小学校教育へ移っていく過程におけるトータルサポーターを配置し、発達診断検査を行うなど、教育の連動性と学びの基礎力を養うと共に、地域と連携した小中学生の放課後支援にも取り組みます。</u> |

| 番号 | ページ | 事業名 | 改訂箇所 | 改訂後（令和5年11月案） | 改訂前（令和5年8月案） |
|----|--------|--|---|--|--|
| 8 | 12 | ③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり 3. 住宅環境整備プロジェクト | プロジェクトの方向性 | 子育て世代が定住し、基山をふるさととすることを目的として、住居に関する相談窓口を設置し、 <u>空家の利活用</u> や住宅取得補助などの様々な支援策を検討し実施します。 | 子育て世代が定住し、基山をふるさととすることを目的として、住居に関する相談窓口を設置し、 <u>新生活費用補助</u> や住宅取得補助などの様々な支援策を検討し実施します。 |
| 9 | 想定する事業 | | ① <u>移住支援事業</u> | ① <u>住宅支援事業</u> | |
| 10 | 施策の概要 | | ① <u>町内に散在する空家の利活用を促進し、移住の受け皿としての活用を図るとともに、子育て・若者世代の定住促進を目的に、結婚などによる新生活への支援や住宅取得補助などの様々な定住施策を推進し、移住・定住の促進を図ります。</u> | ①子育て・若者世代の定住促進を目的に、結婚などによる新生活への支援や住宅取得補助などの様々な定住施策を推進します。 | |
| 11 | | | ②市街化区域内で一定基準を満たす宅地開発を行う民間開発事業者に対し、開発地に接する道路整備に関する整備費の一部助成を行うと共に、地区計画制度を活用して市街化区域に隣接する市街化調整区域の住宅用地化を推進します。 | ②市街化区域内で一定基準を満たす宅地開発を行う民間開発事業者に対し、開発地に接する道路整備に関する整備費の一部助成を行うと共に、地区計画制度を活用して市街化区域に隣接する市街化調整区域の住宅用地化、 <u>都市計画の線引き見直し</u> 等による宅地開発を推進します。 | |
| 12 | | | ⑤ <u>ホームページや移住イベント等で周知を行い、全国からの利用を促すとともに、移住体験住宅利用時には、本町での生活を実感できるよう、利用者のニーズに合わせた情報提供などを行います。</u> | ⑤ <u>町の施策等の情報発信を福岡都市圏中心に行い、興味を持っていただいた方々への更なる情報提供と移住体験住宅の利用を促し、移住・定住に向けた裾野を広げます。</u> | |

| 番号 | ページ | 事業名 | 改訂箇所 | 改訂後（令和5年11月案） | 改訂前（令和5年8月案） |
|----|-----|--|---------------|--|---|
| 13 | 12 | ③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり 3. 住宅環境整備プロジェクト | 施策の概要 | ⑥本町からの通勤圏内に居住する子育て・若者世代をターゲットに、移住定住ポータルサイト等を活用した移住施策の情報発信を促進します。 | ⑥福岡都市圏を中心とした通勤圏内の子育て・若者世代をターゲットに、 <u>基山町ホームページ</u> や移住定住ポータルサイト等を活用した移住施策の情報発信を促進します。 |
| 14 | 14 | ④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり | 想定する事業 | ⑤コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業 | ⑤コンパクトシティ推進事業 ⑥コミュニティバス利用促進事業 |
| 15 | | 2. オール基山で考えるみんなの住みたいまちづくりプロジェクト | 施策の概要 | ⑤将来的にも町民の便利な日常生活が継続されることを目的に、 <u>AI 運行システムを活用したデマンド交通の導入等、地域公共交通と連携したコンパクトなまちづくり</u> を推進します。 | ⑤将来的にも町民の便利な日常生活が継続されることを目的に、 <u>「立地適正化計画」を策定し、地域公共交通と連携したコンパクトシティ化</u> を推進します。 ⑥ <u>コミュニティバスを町民にとってより利用しやすいようにするため、運行ルートの見直し等を検討・実施し、地区の出前講座等で利用方法などの周知を図ります。</u> |
| 16 | | | 重要業績評価指標（KPI） | 新たな交通手段（デマンド交通等）の運行系統数：1系統 | コミュニティバス平均利用者数：105人／日 |

| 番号 | ページ | 事業名 | 改訂箇所 | 改訂後（令和5年11月案） | 改訂前（令和5年8月案） |
|----|-----|---|---------------|--|--|
| 17 | 15 | ④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり 3. デジタルを活用した魅力的なまちづくりプロジェクト | 施策の概要 | ②地理情報システム（GIS）や電子入札システム、AI デマンドシステム等のデジタル技術を活用し、行政サービスの向上を図ります。加えて、優良事例の横展開により、デジタル実装を進めていきます。 | ②地理情報システム（GIS）や電子入札システム等のデジタル技術を活用し、行政サービスの向上を図ります。加えて、優良事例の横展開により、デジタル実装を進めていきます。 |
| 18 | 17 | ⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり 2. まちの未来を担う人材育成プロジェクト | 重要業績評価指標（KPI） | 図書館資料貸出人数：60,000人 | 図書館資料貸出人数：66,000人 |